

高性能微弾性アクリルエマルジョンペイント

IPビルトトップ

高性能微弾性アクリルエマルジョンシルバーペイント

IPエマシルバー



© KAWA



International Paint co., ltd.

特長

【優れた微弾性塗膜を形成】

多くの微弾性塗膜は可塑剤を添加することにより、その特性を持たせていますが経時により可塑剤の溶出が起こり、早期のうちにその特性が失われる問題点がありました。

IPビルトトップは可塑剤を添加する方法ではなく、樹脂自体に微弾性の特性を持たすことにより長期に渡りその特性を保持します。
(コーキング処理部を含むALC下地、弾性塗料の塗り替えにも最適)

【耐候性・耐水性・密着性に優れる】

アクリルエマルジョン樹脂の中でも特に耐候性・耐水性・密着性に優れたものを使用していますので、フクレ・ハガレの心配が少なく、また、緻密な塗膜を形成しますので水分を通しにくく、しかも水系ですので下地からのにじみ(ブリード)を防ぎます。
(アスファルトのカラー舗装、ベランダなどの簡易防水にも最適)

【作業性に優れる】

ベースタイプについてはハケ、ローラーの伸びが実感できるほど優れますので楽な塗装が可能です。また、骨入りタイプについては球状でしかも細かな骨材を使用していますので、ローラー塗装の際、骨材の偏りが少なく均一な仕上げが可能です。

【水系無公害塗料】

水系塗料ですので旧塗膜を侵すりフティング現象がなく、しかも溶剤中毒、引火などの心配がなく安心してご使用いただけます。

用途

- 防水層の上塗り(シート・アスファルト・ウレタン防水など)
※塩ビシート、及び可塑剤を含むウレタン防水は塗装できません
- ベランダなどの簡易防水
- 一般建築内外装仕上げ(コーキング処理部を含む下地の塗装など)
- カラー舗装用(アスファルト、コンクリート面など)
- 弾性塗料の塗り替え

特長

…IPビルトトップの特長に加え

【特殊アルミ片を使用】

ほとんどの溶剤系シルバーペイントは塗膜表面にアルミ層を形成するリーフィングタイプのアルミ片を使用していますので、初期のアルミの輝きは優れていますが、施工中・施工後の歩行によりアルミ片がハガレ落ちムラになったり、経時によりアルミが黒変するなどの問題点がありました。しかし**IPエマシルバー**(水系)は溶剤系シルバーペイントとは異なり、ノンリーフィングタイプ(塗膜中にアルミ層を形成)のアルミを使用していますのでアルミ片のハガレ落ちがなく、また特殊な処理を施したアルミを使用していますので経時により黒変することがありません。

【隠ぺい性に優れる】

ノンリーフィングタイプの場合、塗膜中にアルミ層ができますので表面にアルミ層ができるリーフィングタイプに比べ隠ぺい性が劣るとされてきましたが、**IPエマシルバー**は微粒子化したアルミ片を多量に使用することにより抜群の隠ぺい性を具備しています。

用途

- 防水層の上塗り(シート・アスファルト・ウレタン防水など)
※塩ビシート、及び可塑剤を含むウレタン防水は塗装できません
- 一般建築内外装仕上げ(メタリック仕上げ)

■荷姿・容量 ベース 18kg／石油缶
骨入り 20kg／石油缶

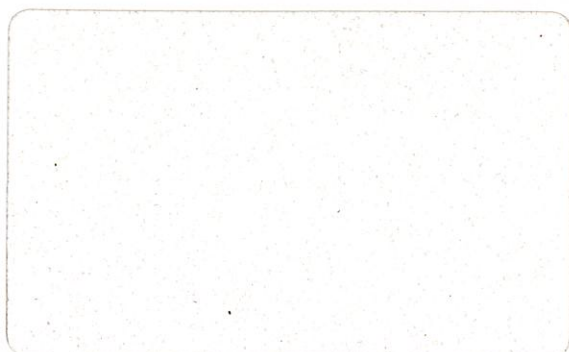
〈指定色も可能〉



グリーン



アンバー



ホワイト



グレー

■荷姿・容量 14 kg／石油缶
3.5kg／ポリ容器



IPエマシルバー

●サンシャインウエザオメーターによる促進耐候性試験
250時間後の結果です。

VP (アルミ系)



IPエマシルバー



IPビルトトップ(骨入り) 標準施工仕様書

(20℃ RH65%)

工 程	使用材料	希釈率(%)	塗布量(kg/m ²)	塗 装 方 法	乾燥時間	施 工 面 積
素地調整	ゴミ・ホコリ・付着物・油脂類などの汚れ、及び劣化した旧塗膜は、十分に取除いてください。 また、汚れのひどい場合は、水洗いをして乾燥させてください。					
シーラー	IP含浸シーラー	原体使用	0.10~0.12	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	125~150m ² /15kg
下 塗 り	IPビルトトップ(骨入り)	清 水 5~10	0.30~0.35	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	30~40m ² /20kg (2回塗り)
上 塗 り	IPビルトトップ(骨入り)	清 水 5~10	0.25~0.30	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	

(注) 吹付けの場合…リシガン口径:3mm 吹付圧:4~5kgf/cm²

IPビルトトップベース 標準施工仕様書

(20℃ RH65%)

工 程	使用材料	希釈率(%)	塗布量(kg/m ²)	塗 装 方 法	乾燥時間	施 工 面 積
素地調整	ゴミ・ホコリ・付着物・油脂類などの汚れ、及び劣化した旧塗膜は、十分に取除いてください。 また、汚れのひどい場合は、水洗いをして乾燥させてください。					
シーラー	IP含浸シーラー	原体使用	0.10~0.12	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	125~150m ² /15kg
下 塗 り	IPビルトトップベース	清 水 5~10	0.20~0.25	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	40~55m ² /18kg (2回塗り)
上 塗 り	IPビルトトップベース	清 水 5~10	0.15~0.20	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	

IPエマシルバー 標準施工仕様書


(20℃ RH65%)

工 程	使用材料	希釈率(%)	塗布量(kg/m ²)	塗 装 方 法	乾燥時間	施 工 面 積
素地調整	ゴミ・ホコリ・付着物・油脂類などの汚れ、及び劣化した旧塗膜は、十分に取除いてください。 また、汚れのひどい場合は、水洗いをして乾燥させてください。					
シーラー	IP含浸シーラー	原体使用	0.10~0.12	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	125~150m ² /15kg
下 塗 り	IPエマシルバー	清 水 5~10	0.10~0.13	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	56~70m ² /14kg (2回塗り)
上 塗 り	IPエマシルバー	清 水 5~10	0.10~0.12	ハケ・ローラー 吹付け	2時間以上	

【使用上の注意事項】

- 素地調整は必ず行ってください。
 - 新設のアスファルトは打設後、水が弾かない程度養生放置してください。また、新設のコンクリートについては打設後、約3週間以上養生放置してください。(含水率10%以下 pH9以下)
 - タール系の防水層・FRP防水・コテ磨きコンクリート面への塗装についてはお問い合わせください。
 - シーラー工程は必ず行ってください。また、IP含浸シーラーとIPビルトトップ(骨入り・ベース)、及びIPエマシルバーを混ぜたり、塗装器具を洗淨しないで共用して使用しないでください。(ゲル化します)
 - 塩化ビニル系のシート防水についてはシートに含まれる可塑剤により塗膜に悪影響を及ぼしますのでお避けください。
(専用塗料“IP軟質塩ビコートSi”を用意していますのでお問い合わせください)
 - 降雨が予想される日、気温5℃以下または素地の表面温度5℃以下、湿度85%以上の場合は塗装をお避けください。
 - 塗装後、4~5時間は降雨、降雪、結露(夜露)に十分注意してください。
 - その他の仕様についてはエマulsion塗装に準じます。
- 尚、安全衛生上の注意事項については缶に記載していますので良く読んでからご使用ください。

代理店名


インターナショナルペイント株式会社
 〒760-0080 香川県高松市木太町3072 TEL 087-833-3525(代)
 FAX 087-833-3527
 関東支店 さいたま市大宮区天沼町2-952 TEL 048-644-3528
 FAX 048-643-5291
 関西支店 大阪市東成区東小橋3-6-13 TEL 06-6978-6855
 FAX 06-6978-6856

20045000